

第38回 秋田県教育研究発表会について

関係各位

秋田県総合教育センターでは、本県教育の振興を目指し、県内の幼稚園・保育所・認定こども園等、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校、教育機関等における教育研究成果の普及・交流を図るために、発表会コンセプト「郷土あきたの教育への提案」の下、次のとおり教育研究発表会の開催を予定しております。

つきましては、多数の御参会を賜りたく、御案内いたします。

令和5年12月

秋田県総合教育センター所長

第38回 秋田県教育研究発表会の御案内（第二次案内） ～ 郷土あきたの教育への提案 ～

- 主催 秋田県教育委員会、秋田県総合教育センター
- 期日 令和6年2月1日（木）
- 会場 秋田県総合教育センター
- 日程概要

9:00	9:30	9:45	10:55	11:15	12:25	13:15	14:25	14:45	16:30
受付	開会式	センター研究発表 (70分)	移動	口頭発表①② (70分)	昼食 休憩	口頭発表③④ (70分)	移動	講演 (105分)	

※当センター内の食堂は営業しておりません。昼食は各自で御準備ください。

センター研究発表のみZoomを使用してオンライン配信（ライブ）いたします。

注意事項 配信希望の方は、参加申込みをしてください。ライブ配信の録音・録画等は、一切禁止いたします。

〈 講演 〉

講師 東京学芸大学教育学部 総合教育科学系教育学講座教授 高橋 純 氏
演題 子供一人一人の学びの質を高める授業づくり

プロフィール

教育工学、教育方法学、教育の情報化に関する研究に従事。中央教育審議会臨時委員（初等中等教育分科会）（2019～）（「教員養成部会」（2019～）、「デジタル学習基盤特別委員会」委員長代理（2023～）、「教員養成フラッグシップ大学推進委員会」（2021～）、「教科に関する専門的事項に関する検討委員会」主査代理（2023～））、文部科学省「今後の教育課程、学習指導及び学習評価等の在り方に関する有識者検討会」委員（2023～）、文部科学省「学校施設の在り方に関する調査研究協力者会議」委員（2022～）等を歴任。第17回日本教育工学会研究奨励賞受賞。日本教育工学会・理事、日本教育メディア学会・理事、日本教育工学協会・会長、独立行政法人教職員支援機構・フェローなど。

5 研究発表

本会では、教育現場での汎用性がある研究発表を基本とし、「提案を基調とする内容」となるもので、口頭発表形式により行われます。別添の「研究発表一覧」を御覧ください。

※後日、各研究発表の「提案のポイント」を当センターウェブサイトにて公開します。

6 参加申込み

下のURL（QRコード→）により表示されるフォームに必要事項を入力してお申し込みください。発表者及びライブ配信のみ参加を希望する方も参加申込みが必要です。

URL <https://forms.gle/ezPfgxfzMPLsykUT7>

申込みが完了した場合には、フォームに入力したメールアドレスに、受付完了の自動送信メールが届きますので、確認をお願いします。

※メールアドレスに誤りがある場合は自動送信されません。自動送信メールが届かない場合は、次の参加申込みに関する問合せ先まで御連絡ください。



参加申込みに関する問合せ先

問合せ先	E-mail:center-sanka@e-akita.ed.jp（参加申込み担当 島津 憲司）
申込締切日	令和6年1月18日（木）
電話番号	018-873-7215（支援班 特別支援教育担当）

7 会場・交通案内

【JRを利用する場合】※特急は停車しません。

奥羽線もしくは男鹿線

秋田駅 → 追分駅（各駅停車・15分）

追分駅より 徒歩約20分／タクシー約5分

【バスを利用する場合】※本数が限られています。

秋田駅西口バスターミナル④番乗り場

「101 追分線 天王グリーンランド行き」

秋田駅西口→「追分西」（約40分→徒歩5分）

「105 追分線 県立大学行き」

秋田駅西口→「教育センター前」（約40分→徒歩1分）

【自家用車を利用する場合】

秋田自動車道 上り方面 昭和男鹿半島ICより7.5km（約18分）

下り方面 秋田北ICより9.0km（約20分）

※当センターの駐車スペースに収容しきれないことも予想されますので、できるだけ相乗りでの来場をお願いします。近隣商業施設等への駐車は御遠慮ください。



8 その他

開催方法を変更する場合がございます。当センターウェブサイト内「秋田県教育研究発表会」のページを定期的に御確認ください。

秋田県総合教育センター

教科・研究班 小松田 哲也、部 谷 靖子

電話番号 : 018-873-7203

E-mail : subject-research@e-akita.ed.jp